



2019年3月号・第139号

ほほえみ通信

第139号 (H31. 3. 1発行)
託児施設『シルバーほほえみ』
筑紫野市岡田 3-11-1
ほほえみタウンC棟
(公社)筑紫野市シルバー人材センター
Tel : 092-919-7755
http://www.chikushino.or.jp



『託児施設シルバーほほえみ』会員からのメッセージ

シルバーに入って10年

久保 喜代香

私はシルバーに入って10年になります。始めの頃は、家事援助もやっていたので、保育園に通っているお子さんのお迎えに行く仕事です。

ある日のお迎えの帰りでした。まだ、明るい空に白い月が登っていましたので「あっ お月さまよ見てごらん」と伝えると、その子は「あっ、お月さまや、お月さま壊れてる」と云ったのです。その日は上弦の月で半分欠けていました。私も「ああ・壊れているね」と言いましたが、お子さんの思いがけない表情がとても可愛くって、早速お母様に報告をしました。

わしの孫

斎藤 紘一

ほほえみの仕事に就いた当初は、どのくらい続ける事が出来るのだろう?と思ったのですが、次第に子どもさんやお母さんとも顔馴染みになり、又、その2人の笑顔を見る度に自分自身の子どもや孫たちと関わった時代と重なって「やって良かった」と思うようになりました。

今年7月で託児歴10年の75歳。腰の痛みもなんのその、まだ、まだ頑張ります!!

◆◆◆爺ちゃん心の俳句◆◆◆

「ほほえみに 来る子はみんな ワシの孫」

自転車を走らせて

西山 幸子

可愛い子どもたちに会う度に、私事ではありますが「双子の孫も小さかった頃は可愛かったなあ〜」と、つい ほほえみが出ます。

今は高校生になり、毎日のお弁当作りに早起きをしています。

田んぼのあぜ道を過ぎると、バイパスの歩道にでます。雨の日も、雪の日も小さな手の可愛い子どもたちに逢えると思いながら「ほほえみ」を目指して自転車を走らせます。久しぶりに会う顔は、「ふっくら」として、子どもたちの成長の速い事に驚く毎日です。



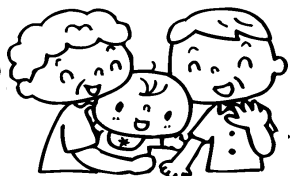
ひな祭り



3月3日は「ひな祭り」この日は女の子の節句です。「うれしいひな祭り」の歌にもあるように、ひな人形を飾り、桃の花を生け、草餅や菱餅をそなえたりしてお祝をします。

シルバーほほえみでは「ひな祭り」にちなんで毎年玄関ホールにひな人形を飾っています。手作りグループ夢の会員さんが作られたさげもん(柳川市に伝わる風習、吊るし飾りのひとつです)もあり、とても華やかですよ。

今も昔も時代は変われどもお子さんの成長を思う気持ちは、決して変わらないということですね。おじちゃん、おばちゃんたちは、すべてのお子様を成長を日々喜びと感じ、いつまでもお手伝いができればと願っています。



「託児施設シルバーほほえみ」をご利用の皆様へ

日頃より託児施設「シルバーほほえみ」をご利用いただき誠にありがとうございます。ご利用いただいているお子様には、4月から保育所や幼稚園にご入園という方もいらっしゃると思います。

お子様たちの成長を我が孫のように一喜一憂していたおじちゃん・おばちゃんたちは、お子様たちの「ほほえみ卒業」には、成長の喜びと共に寂しさも感じています。「託児施設シルバーほほえみ」は就学前までのお預かりは出来ますので、園がお休みの時などご利用ください。また、親子での見学(お遊び)にもご利用出来ます。

時々お顔を見せに来てくださいね。いつも笑顔でお待ちしています(*^-^*)

